

指導と評価の計画【小学校 運動領域】(例)

領域

ボール運動系

学年

2年

単元

鬼遊び

単元の目標		知識及び技能		鬼遊びの行い方を知るとともに、一定の区域で、逃げる、追いかける、陣地に走り込むなどの動きによって、易しいゲームをして遊ぶことができるようにする。							
		思考力、判断力、表現力等		簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。							
単元の目標		学びに向かう力、人間性等		鬼遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。							
		時		1	2	3	4	5	6	7	8
学習の流れ	0	オリエンテーション		1.場や用具の準備をする							
	15	1.単元の見通しをもつ 学習の進め方・準備の仕方 チームやきまりの確認	2.体慣らしを行う (しっぽ取り鬼 じゃんけんしっぽ取り 等)	3.集合・めあての確認		4.ゲームⅠを行う		鬼遊び大会をする			
	30	3.本時のねらいを知る 4.体慣らしをする ゲームにつながる簡単な運動遊び	<全てのチームと対戦する> ・鬼遊びの規則の工夫の仕方を知る。 ・相手チームを決め、規則を選んでゲームをする。 ・ゲームのふり返りをする。		<同じチームと2回対戦する> ・チームで攻め方を選んでゲームをする。 ・ゲームⅠを振り返り、攻め方について考えたことを伝える。		相手チームを 替えながら、 3ゲーム行う。				
	45	5.ゲームをする	5.ゲームⅡを行う ・ゲームⅠとは別のチームと対戦する。 ・色々なチームと対戦する中で、規則に慣れたりチームの様子を知ったりすることができるようにする。		・ゲームⅠと同じチームと対戦する。 ・チームの時間に考えた新しい攻め方でゲームをする。			単元のふり返り 学習のまとめ			
		6.本時のふり返りと次時の見通し		7.場や用具の片付け		場や用具の片付け					
評価の重点	知識・技能			① 観察・学習カード	② 観察			③ 観察			
	思考・判断・表現					① 観察・学習カード	② 観察・学習カード				
	主体的に学習に取り組む態度	⑤ 観察	③ 観察	④ 観察			② 観察・学習カード		① 観察・学習カード		
単元の評価規準	知識・技能	①鬼遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。 ②逃げる相手を追いかけてタグを取ることができる。 ③少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりすることができる。									
	思考・判断・表現	①簡単な攻め方を選んでいる。 ②友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。									
	主体的に学習に取り組む態度	①鬼遊びに進んで取り組もうとしている。 ②順番や規則を守り、誰とでも仲よくしようとしている。 ③勝敗を受け入れようとしている。 ④用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ⑤場の安全に気を付けている。									

(*第1学年「鬼遊び」では、様々な鬼遊びを行う中で、逃げたりタッチしたりする動きやタッチされにくい場所への移動を経験している。)

指導と評価の計画【小学校 運動領域】

領域

走・跳の運動

学年

3年

単元

小型ハードル走

単元の目標		知識及び技能		小型ハードル走の行い方を知るとともに、小型ハードルを調子よく走り超えることができるようにする。								
		思考力、判断力、表現力等		自己の能力に適した課題を見つけ、動きを身に付けるための活動や競争の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。								
学びに向かう力、人間性等		学ばに向かう力、人間性等		小型ハードル走に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。								
		時		1	2	3	4	5	6	7	8	
学習の流れ	0 15 30 45	集合・整列・挨拶・健康観察										
		慣れの運動（ボックスジャンプ・リズムダンス・スキップ・ラダー）										
		課題の確認・本時の流れの確認										
		小型ハードル走について知ろう	いろいろな障害物を走り越えよう	自分に合ったコースを見つけよう	タイムが速くなるコースをつくろう	タイムが速くなるコツを見つけよう	記録にチャレンジしよう					
		1 オリエンテーション ・単元の目標 ・単元の流れ ・スタディーログ（学習カード） ・用具の取り扱い	1 グループでいろいろな障害物を置いたコースをつくる 2 コースのポイント进行交流する	1 前時での課題を振り返り、グループでコースをつくる 2 コースのポイント进行交流する	1 前時見つけた自分に合ったコースでの課題を振り返り、その場でコースをつくる 2 意見を交流してコースを見直す（新グループ） 3 タイムをはかる 4 グループチャレンジ（〇秒リレー）	1 前時での課題を振り返り、コースをつくる 2 リズミカルに走るコツを見つけ、意見を交流する（オノマトペ） 3 タイムをはかる 4 グループチャレンジ（〇秒リレー）	1 前時での課題を振り返り、コースをつくる 2 自分に合ったコースで練習する 3 記録会 4 クラスチャレンジ（〇秒リレー）					
		2 慣れの運動（ラダー） 3 小型ハードルに挑戦	3 他のグループのつくったコースを走ってみる	3 自分に合ったコースを見つけ、タイムをはかる								
片付け・クールダウン												
振り返り・課題確認・健康観察・挨拶												
評価の重点			1	2	3	4	5	6	7	8		
	知識・技能				① 観察・カード	② 観察・カード				③ 観察		
	思考・判断・表現				① 観察・カード		③ 観察・カード				② 観察・カード	
	主体的に学習に取り組む態度		③ 観察	⑤ 観察		④ 観察			② 観察・カード		① 観察・カード	
単元の評価規準	知識・技能		①小型ハードルの行い方について、言ったり書いたりしている。 ②インターバルの距離に応じたいろいろなリズムで走りきることができる。 ③一定の間隔に並べられた小型ハードルを一定のリズムで走り越えることができる。									
	思考・判断・表現		①自己の能力に適した課題を見つけ、その課題解決のための活動を選んでいる。 ②友達との競走の仕方を考えたり、競走の記録や記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ③友達のよい動きや変化を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。									
	主体的に学習に取り組む態度		①小型ハードルに進んで取り組もうとしている。 ②きまりを守り、誰とでも仲よく励まし合おうとしている。 ③用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ④友達の考えを認めようとしている。 ⑤場や用具の安全に気を付けている。									